

このたびは、「浴室折戸」をご採用いただき、誠にありがとうございます。

## 組立・設置の前に…

商品を正しく組立・設置していただくために、説明書の内容をご確認ください。  
商品の組立・設置については必ず本説明書に従ってください。

## お願い

- 商品周辺の防水処理は必ず行ってください。
- 取付開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれのないことを確認してください。  
取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず、家屋の損害の原因になります。
- 設置完了後、説明書の調整方法通り、調整が行われていることを確認してください。  
調整不良は操作不良や異常音の原因になります。
- 障子に照明等の熱源を近づけないでください。  
面材や部品等が変形する場合があります。
- 面材を有機溶剤等で拭かないでください。

## 同梱包部品一覧

| 姿 図 | 浴室側引手 |      |                    |      |               | 脱衣室側引手 |                    |                      |
|-----|-------|------|--------------------|------|---------------|--------|--------------------|----------------------|
|     |       |      |                    |      |               |        |                    |                      |
| 品名  | 引手    | ホルダー | 引手組立用ねじ<br>(φ4×35) | キャップ | ねじ穴隠し<br>キャップ | 引手     | 枠取付用釘<br>(φ2.4×25) | 額縁取付用ねじ<br>(φ3.5×20) |
| 個数  | 1本    | 2個   | 2本                 | 2個   | 2個            | 1個     | 8本                 | 16本                  |

## チェックシート

取付時、下記項目の確認をしてください。

| 項目                                 | チェック欄 |
|------------------------------------|-------|
| ① 枠のねじれ・対角ずれ・ハラミ・つづみのないことを確認しましたか？ |       |
| ② 枠取付けの際にシーリングをしましたか？              |       |
| ③ 枠まわりのシーリングをしましたか？                |       |
| ④ 上下の戸車を正しくセットしましたか？               |       |
| ⑤ 障子吊込み後、開閉操作の確認を行いましたか？           |       |
| ⑥ 調整後、ねじをしっかりと締めましたか？              |       |

## シーリングは必ず実施してください！

「シーリングマーク」で表示している箇所のシーリングは必ず行ってください。  
シーリングがされないこと、漏水の原因となったり、家屋や家財を傷めるなど重大事故につながるおそれがあります。



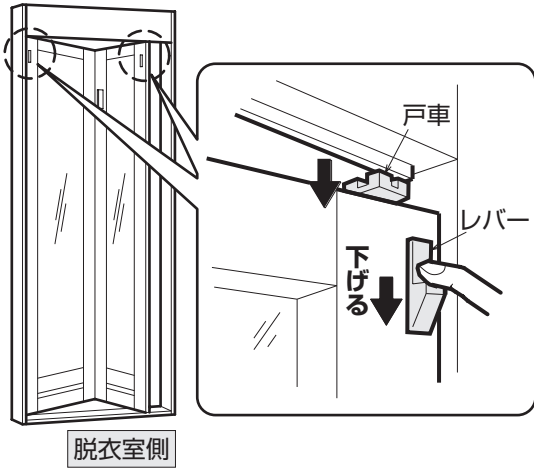
## 注意

「電動ドライバー使用禁止マーク」で表示している箇所のねじ止めは必ず手締めで行ってください。  
電動ドライバーを使用すると、部品を変形させたり、ねじ頭をつぶすおそれがあります。



## 1. 障子の取りはずし

①脱衣室側より左右上部のレバーを下げ、戸車を枠からはずしてください。

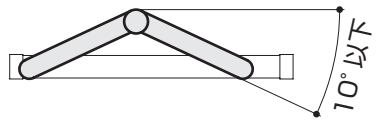


### 注意

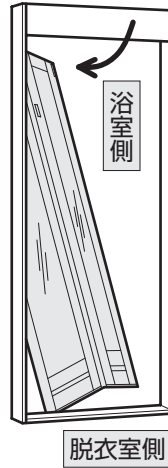
戸車をはずすと障子が倒れてきますので、障子を支えながら行ってください。

### ポイント

10°以下に開いた状態で行ってください。  
開きすぎると障子がせり上がり、取りはずしができません。

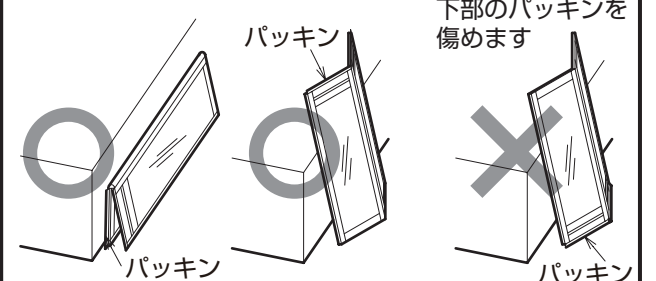


②障子を持ちながら、浴室側へ倒してはずしてください。



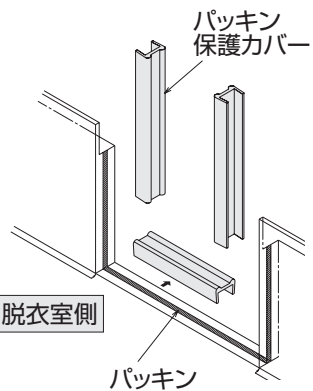
### お願い

障子の下部にはパッキンが付いています。  
パッキンの損傷防止のため、はずした障子は横置きまたは、パッキンが上になるように立て置きしてください。

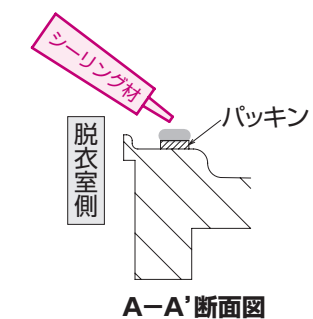


## 2. シーリング

①パッキン保護カバーをはずしてください。



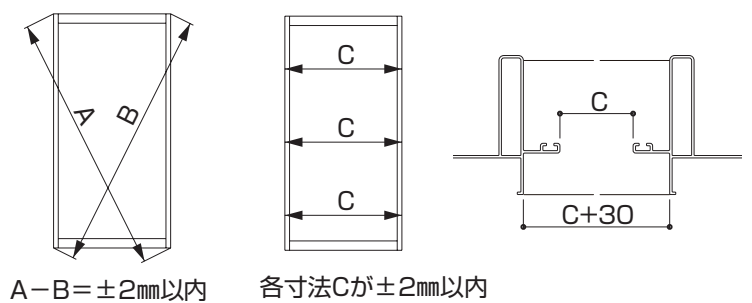
②パッキン表面にシーリングしてください。



## 3. 枠の取付

①下げ振り等で垂直度(前後・左右)および右図寸法を確認し、枠と柱の間にスペーサを入れ込み調整してください。

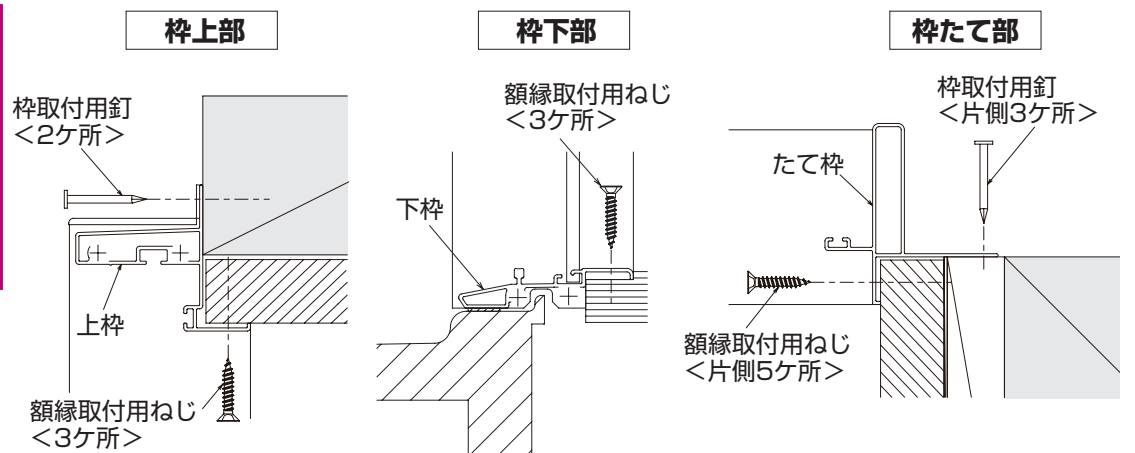
垂直度(前後・左右)を2mm以内としてください。



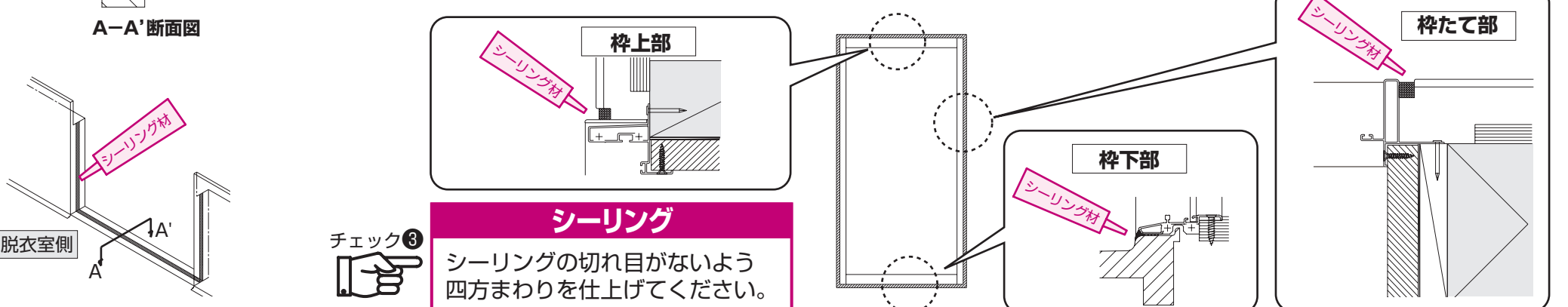
②調整後、枠を取付けてください。

### シーリング

枠取付けには、必ずシーリングを併用してねじ止めしてください。  
ねじ止め後、はみ出したシーリング材はきれいに拭き取ってください。

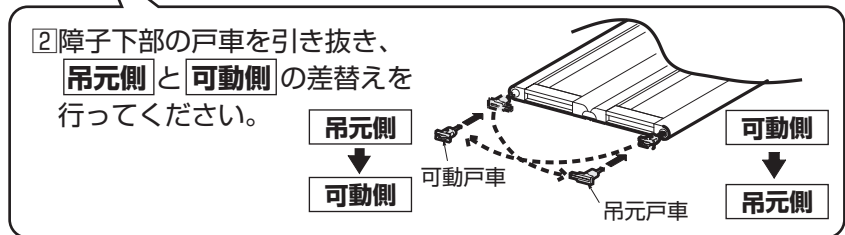
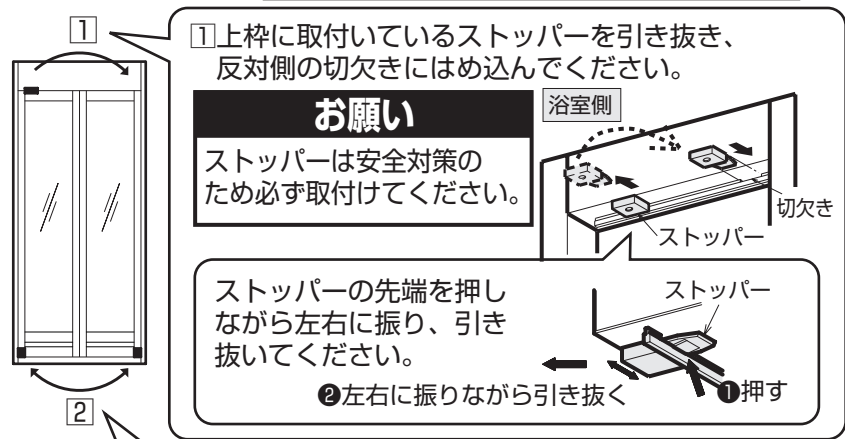
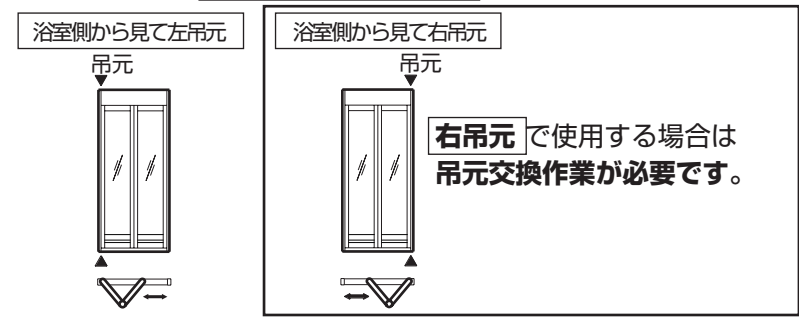


③浴室壁仕上げ後、床・壁・天井と枠のすき間をシーリング処理してください。



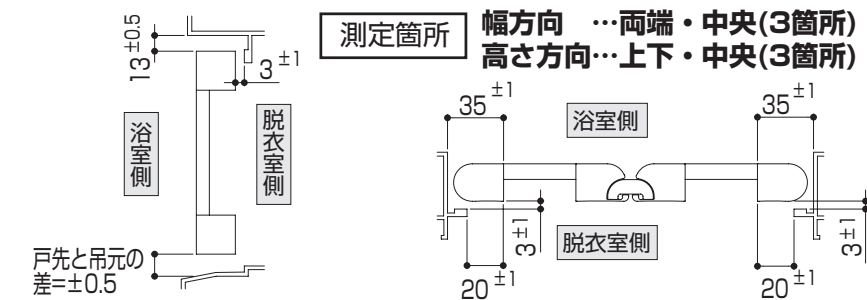
## 4. 障子の吊元交換 (吊元が逆の場合のみ)

商品出荷時には「浴室側から見て左吊元」になっています。



## 6. 吊込み状態の確認

障子を基準に枠の設置をチェックしてください。

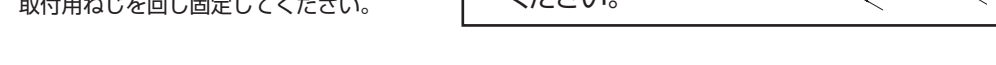
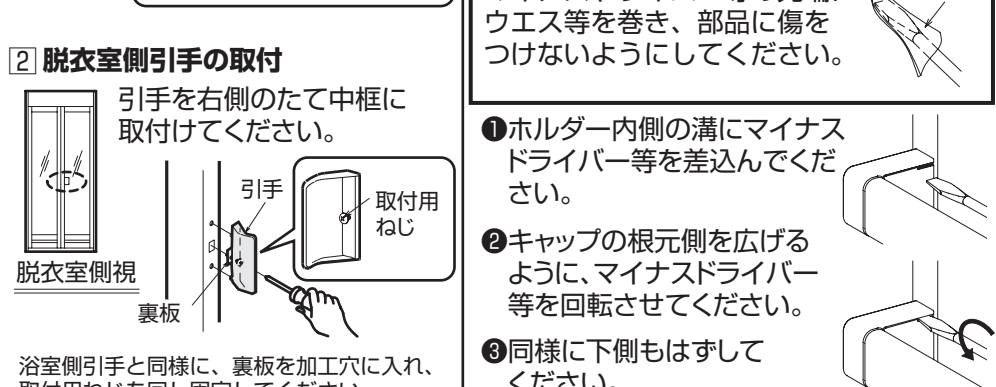
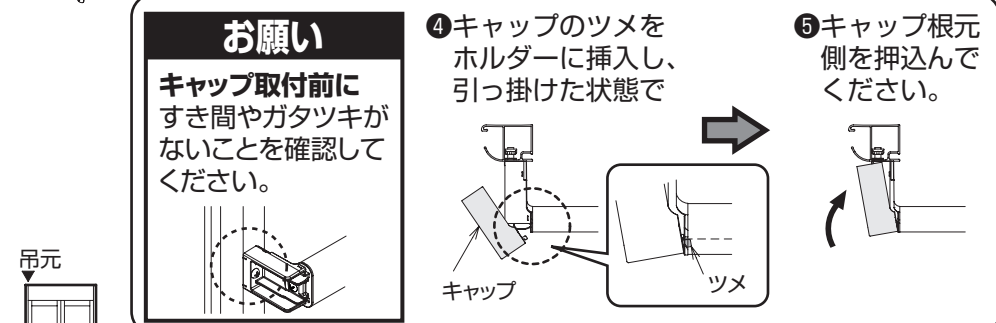
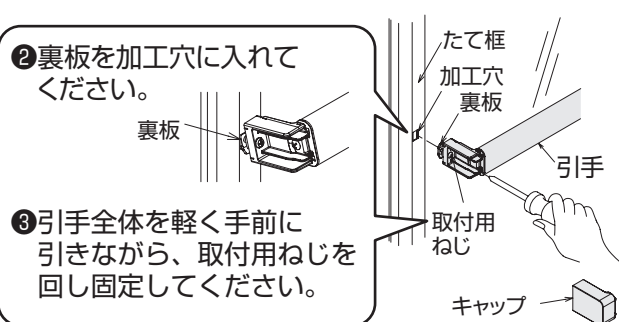
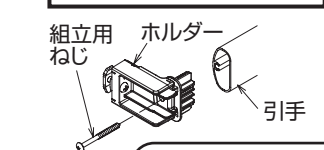


## 7. 引手の取付

### 1. 浴室側引手の取付

1 引手とホルダーを組立用ねじで固定してください。

**お願い**  
組立用ねじをしっかりと締めてください。

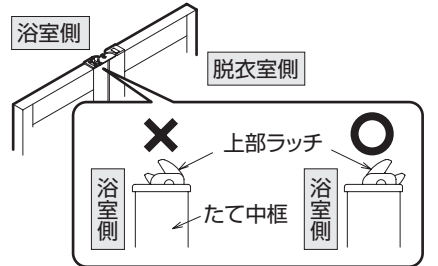


## 5. 障子の吊込み

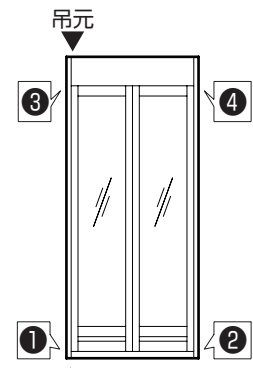
### 1 障子の吊込み前の確認

上部ラッチの向きを必ず確認してください。上部ラッチ(つめ部分)が浴室側に向いている場合は、脱衣室側に向きをなおしてください。

**注意**  
上部ラッチ(つめ部分)が、浴室側に向いたまま使用すると、障子が閉まりきらない場合があります。

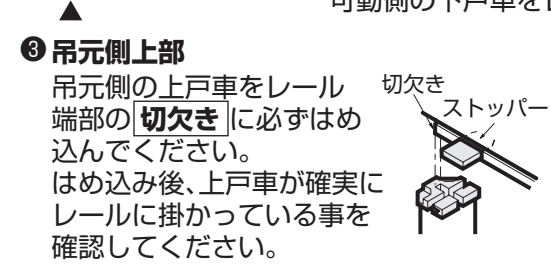


### 2 障子の吊込み



**注意**  
障子の吊込みは、上下の戸車を正しくセットしてください。障子はずれるおそれがあります。

- 1 吊元側下部  
吊元側の下戸車をレール端部の「切欠き」に必ずはめ込んでください。はめ込み後、下戸車が確実にレールに掛かっている事を確認してください。
- 2 可動側下部  
可動側の下戸車をレールにはめ込んでください。



**注意**  
上戸車を90°回転させることで、吊元側と可動側の使い分けができます。はめ込む際には向きに注意してください。

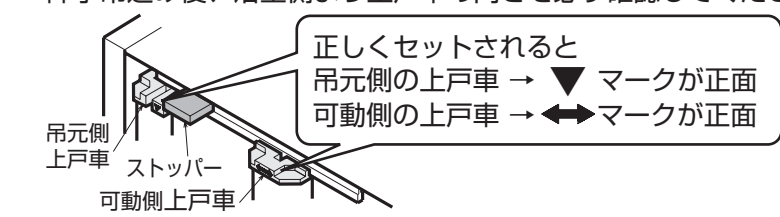


**ポイント**  
10°以下に開いた状態で行ってください。

### 3 障子の吊込み後の確認

#### 1 上戸車の確認

障子吊込み後、浴室側より上戸車の向きを必ず確認してください。



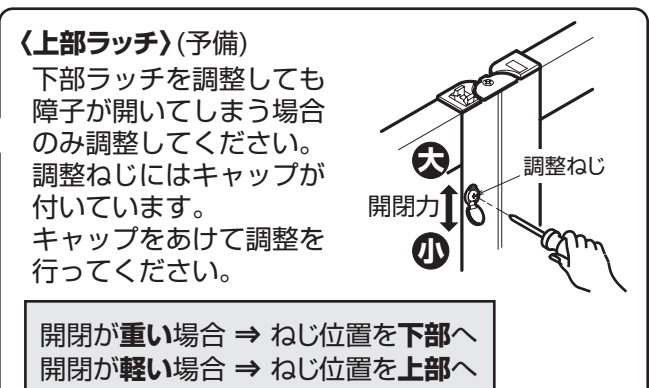
#### 2 開閉確認

吊込み後に、必ず開閉操作の確認を行ってください。



## 8. 調整

開閉の確認をし、開閉力に問題がある場合は、上下のラッチとレールのかかり代を調整してください。



**お願い**  
開閉に支障が出る場合があります。ラッチケースがレールに干渉しないことを確認してください。

開閉が重い場合 ⇒ ねじ位置を上部へ  
開閉が軽い場合 ⇒ ねじ位置を下部へ

**注意**  
あくまでも補助的な調整で、設置のくるいをカバーするものではありませんのでご注意ください。

**お願い**  
調整後は再度ねじをしっかりと締めてください。